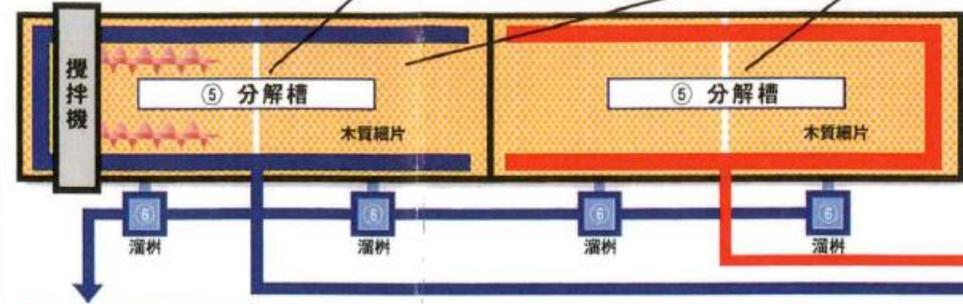


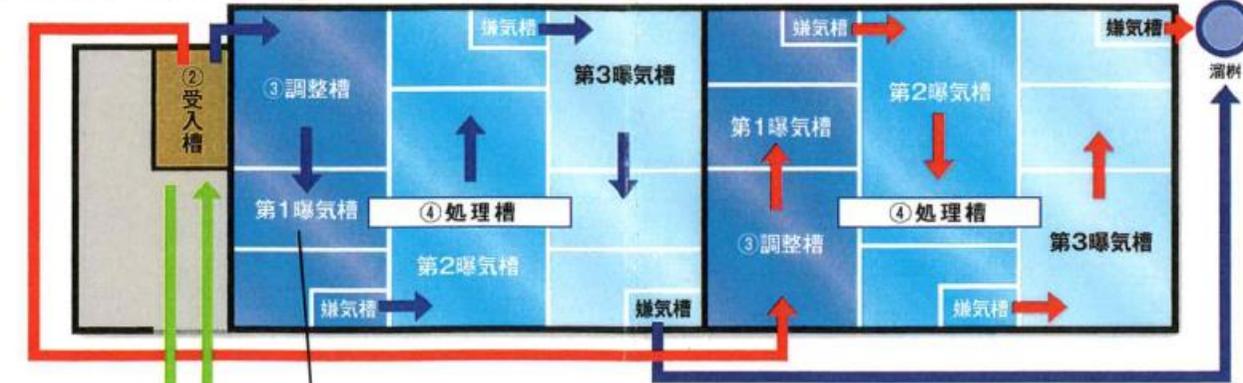
資料 2-B 完全環境型汚泥・汚水処理システム

特許取得済 有機性汚泥の“微生物分解・濾過施設”  
**「コスモスプラント」**

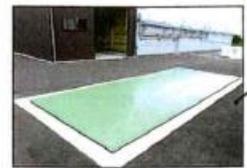


出庫 入庫

タイヤ  
洗浄  
プール



① 計量・検査



**【雨水貯溜槽】**  
溜められた雨水は必要により  
③調整槽へ補充されます。

- 処理フロー**
- ①計量・検査**  
有機汚泥を積んだ収集車を計量・検査場に載せます。(車重+有機汚泥の重量チェック)
  - ②受入**  
有機汚泥を収集車より受入槽へ投入します。  
投入後、収集車は再度、計量・検査場へ戻り車重をチェック。投入された有機汚泥の重量を測定します。
  - ③有機汚泥の移動**  
受入槽に投入された有機汚泥はポンプで調整槽に送られ、その後、曝気槽へ移動されます。
  - ④微生物により有機汚泥を処理**  
曝気槽に移動された有機汚泥はプロアーによるエアで槽の中を駆け巡る微生物の餌となり減少。この処理を繰り返して約60%の有機汚泥が炭酸ガスと水蒸気になり減少します。
  - ⑤木質細片ですらに処理**  
曝気槽で処理され残った約40%の汚泥と処理水は溜槽を通し微生物が休んでいる木質細片の入った分解槽へ入り、汚泥と処理水が木質細片と攪拌機で攪拌され、24時間かけて処理されます。
  - ⑥処理された水は再び調整槽へ**  
分解槽で完全に処理された処理水は溜槽に移動され、ポンプで再び調整槽へ送られます。